

長期インターンシップの実例8(平成28年度)

○インターンシップ者であるホストク; 吉川 翠 氏
(専門;生態学)

平成28年3月 東京農工大学大学院
連合農学研究科 <宇都宮大学配置>
博士後期課程修了

【指導教員】宇都宮大学 小金澤 正昭 教授

○インターンシップ先; 独立行政法人国立科学博物館

○雇用期間; 平成28年12月1日～平成29年3月31日

○インターンシップ期間; 同上

○インターンシップ後の進路; 未定

○吉川氏の感想; 働いてみて、今まで気づかなかった博物館の多様な役割を感じる事ができた。剥製管理や教育普及は博物館の大切な役割であるが、そういった点を含め大学の研究室だけでは出来ない幅広い経験をして視野を広める事ができた。大変有意義あった。

○インターンシップ先の指導者の感想; 鳥類、脊椎動物および海生無脊椎動物の標本制作に非常に意欲的に取り組み、期待以上の活躍をした。また博物館の展示を精力的に支援し、受け入れ側の職員に刺激を与えた。



動物標本整理中の吉川氏